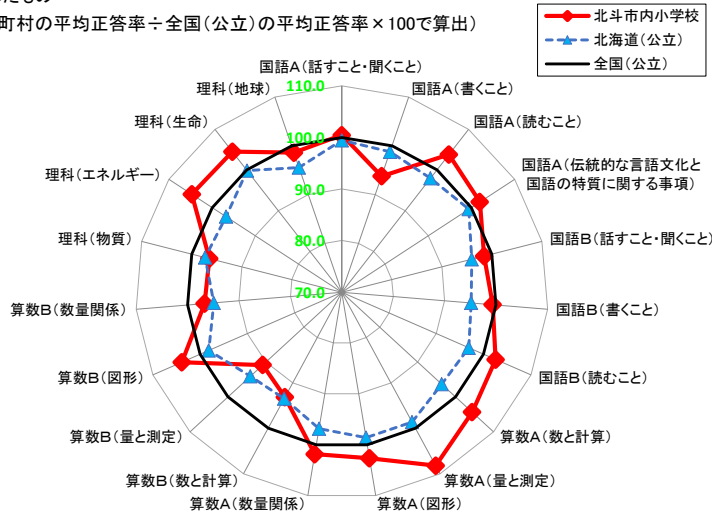


■北斗市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:11校、児童数:442人)

【教科全体の状況】

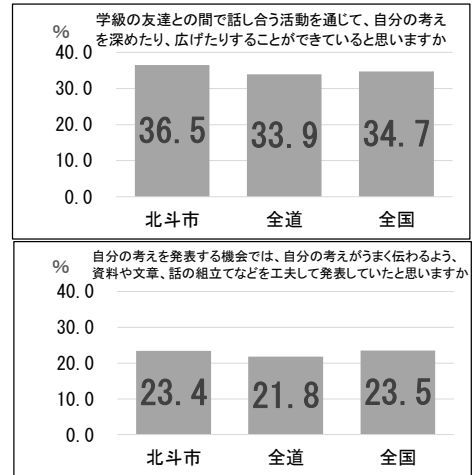
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



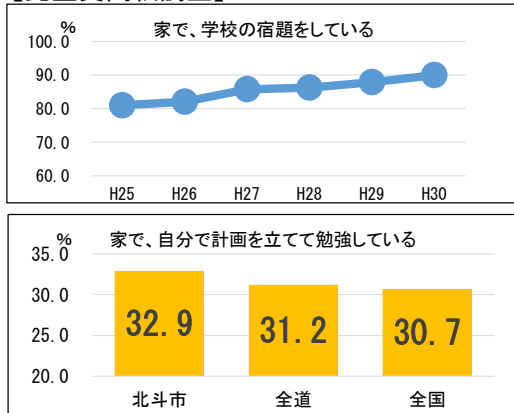
＜北斗市の平均正答率＞

国語A	国語B	算数A	算数B
72	54	67	50

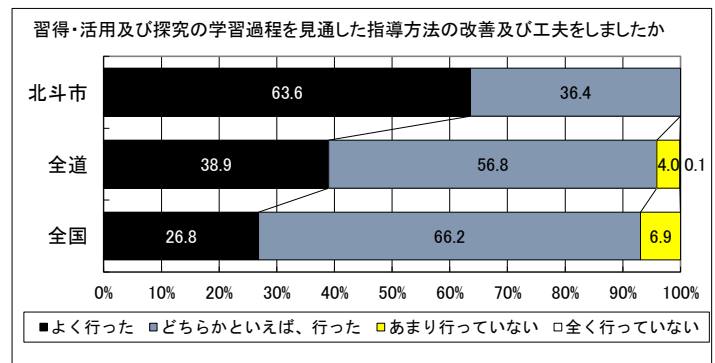
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aにおいて、全国を上回っている。 ○ 算数Aにおいて、全国を上回っている。 ○ 国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「図形」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした結果、授業に合いや発表の場面が位置付けられ、児童が、自分の思考を深めたり、広げたりする機会が確保されたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校区で統一した「生活・学習スタンダード」を設定したり、小・中学校で合同研修を行ったりした結果、9年間を見通して児童・生徒を育成する意識を高めることができた。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が家で、自分で計画を立てて学習に取り組む活動を推進した結果、家庭学習の習慣が定着し、基礎的・基本的な学力が定着したと考えられる。

【北斗市の学力向上策】

- ◎ 「北斗市学力向上プラン」における各教科の平均正答率と下位層の数値目標の設定
- ◎ 学校改善プランによる長期的・短期的な検証改善サイクルの確立
- ◎ 中学校区における「生活・学習スタンダード」や家庭学習強調週間の設定、放課後・長期休業中の補充的な学習サポートの実施
- ◎ 少人数指導教員・複式学級補助教員・学習支援員の配置やICT機器の充実

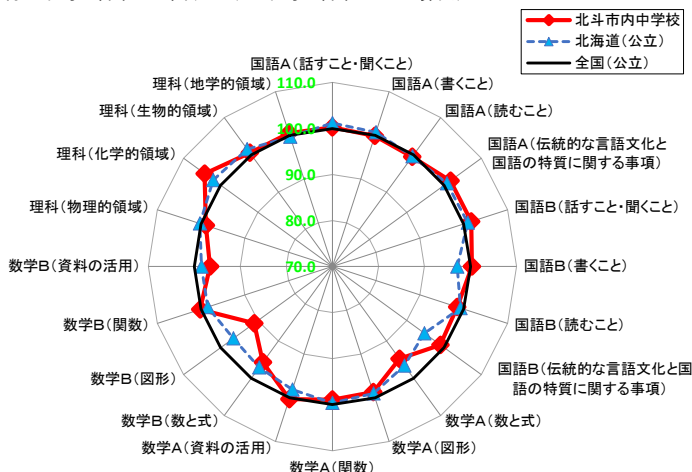
■北斗市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:447人)

＜北斗市の平均正答率＞

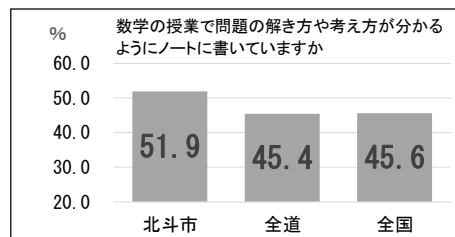
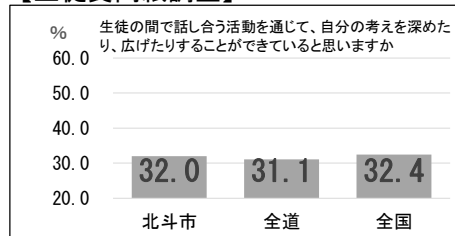
国語A	国語B	数学A	数学B
77	61	64	45

【教科全体の状況】

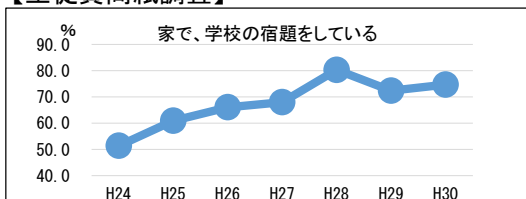
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



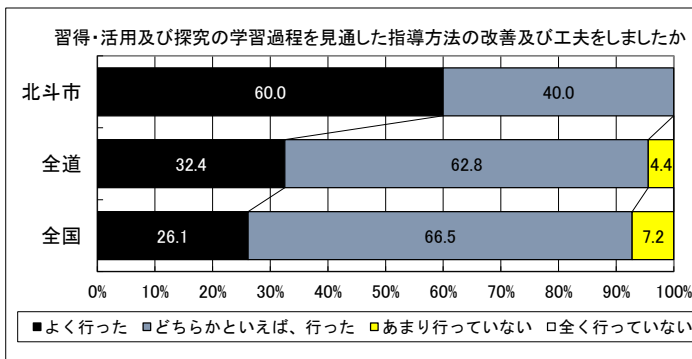
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aにおいて、全国を上回り全道と同じである。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回り、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」、Bでは、「関数」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした結果、授業に話し合う活動が位置付けられ、国語における「話すこと・聞くこと」の学力の向上に結び付いたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いています」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校区で統一した「生活・学習スタンダード」を設定したり、小・中学校で合同研修を行ったりした結果、9年間を見通して児童・生徒を育成する意識を高めることができた。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒が家で、自分で計画を立てて学習に取り組む活動を推進した結果、基礎的・基本的な学力が定着したと考えられる。

【北斗市の学力向上策】

- ◎ 「北斗市学力向上プラン」における各教科の平均正答率と下位層の数値目標の設定
- ◎ 学校改善プランによる長期的・短期的検証改善サイクルの確立
- ◎ 中学校区における「生活・学習スタンダード」や家庭学習強調週間の設定、放課後・長期休業中の補充的学習サポートの実施
- ◎ 少人数指導教員・複式学級補助教員・学習支援員の配置やICT機器の充実